

交野おりひめ大学通信 令和3年12月号



KATANO ORIHIME University

交野おりひめ大学

(一般社団法人交野おりひめ未来研究所)

〈学科紹介〉

- 一人じゃできないことを、10人で、50人で、100人で
- そば学科 ● おさけ学科 ● デザイン学科 ● てがみ学科 ● 里のしぜん学科
- みんな de あーと学科 〈学科以外の活動〉 ● 総合講座 ● 酒づくりの会
- かたのキャンパス ● クラフトビール部 ● カフェ部 ● 新学科・部 設立準備中



フェイスブック



ホームページ

朝夕ぐっと冷え込みが厳しくなり、霜が降り始めました。霜が付くと、白菜、ネギ、ほうれん草や大根など冬野菜が、柔らかく甘くなります。鍋やおひたしにさせていただくと、最高に美味しいですね。



←熱心に発表に聞き入る参加者たち



←当大学からは、カフェ部の若きリーダーが発表。すばらしいプレゼンでした！



←真夏に汗だくになって収穫したホップをふんだんに使いました！

↓MMG8のみなさん。ライブ楽しみです♪



CCB2021@OSAKA (11/26 ~ 11/28) きさいち BASE で開催

11/26 ~ 11/28 第7回目となる、全国のソーシャル系大学※の関係者が一堂に会し意見交換や交流を行なう「CCB(コミュニティー カレッジ バックステージ)2021」が、交野おりひめ大学と二畳大学(大阪市中央区)の共催で開催されました。

27日午後は、きさいちBASEにリアル&オンライン含め全国から50名を超える市民大学の関係者が参加、そのうち16組の市民大学が「こんな授業やってます」をテーマに、熱い発表や意見交換を繰り広げました。それぞれの市民大学が、コロナ禍の昨今、いろいろな工夫をしつつ進めているオリジナリティあふれた授業の紹介を受け、参加した関係者も大いに感心しきり。

5時間にも及ぶ長丁場でしたが、みんな最後まで熱心に聞き入っていました。

また、全国から集まった関係者のために、交野おりひめ大学各学科がそれぞれの持ち味を発揮しつつ、「お・も・て・な・し。」そば学科の手打ちそば、酒づくりの会の百天満天やその酒粕を使った香り高い粕汁、クラフトビール部の生産したホップをふんだんに使ったクラフトビールなど、精一杯のおもてなしをさせていただき交流を深めました。CCBは、翌日二畳大学の拠点、谷町六丁目の空堀商店街に場を移し、空襲を免れ古くからのまち並みが残る商店街付近のまち歩きを楽しみました。

※ソーシャル系大学：学校教育法の定める正式な大学ではなく、地域の中に「学びの場」を創出しているコミュニティ。老若男女が分野を問わずに学べる場として注目を集めている。いわゆる市民大学のこと。

【交野産フレッシュホップのビールとゴスペル音楽でクリスマスを感じる日】 12/19(日) 13:00 ~ 17:00 入場無料 きさいち BASE(グリーンビレッジ交野内)

ゴスペルグループ“MMG8”が、クリスマスライブを開催。MMG8は、交野のママ達で2008年から結成されたゴスペルグループ。交野市文化祭やかたのキャンパスなどに出演。パワフルなハモリで、歌のパワーを届けます。クリスマスソングを中心に、パワーあふれるライブをお楽しみください。

また、当日は交野産ホップで醸造した2種のクラフトビール(私市フレッシュホップ IPA&神宮寺フレッシュホップペールエール)を販売。ホップ畑ごとに微妙に異なる香りや味わいを、飲み比べてみてください。(各サーバーでの提供、50杯ずつ限定)